

地震分野「地震に伴う現象」
【実験】液状化を実感しよう！の様子



材料のヨーグルト
ダノンヨーグルトがいちばんよい。



食べられる実験は大好評。



一人ひとり、実験に参加します。



トントんと振動を加え、変化を見ます。



ようかんとプリンを家の下の地盤に見立てて、地盤とゆれの関係を見ました。



絶対にようかんの方に住みたい!!

地震分野 「身のまわりの地震対策 御殿場市の地震対策 - 」
(御殿場市防災対策室の出張講義)



御殿場市役所防災対策室の方々
パワーポイントを使った説明でした。



資料をたくさんいただきました(21HR)



初めてテレビ（静岡朝日テレビ）や
新聞社の取材を受けました。



高校生には何ができるのか、という質問が
出ました。(22,3HR 合同クラス)

当日の生徒の感想より

- ・ 質問したいことを質問できて、答えがわかったのでよかった。
- ・ 実際に被害の大きさなどを数値で知ったら、地震のこわさがよくわかった。
- ・ かなり勉強になった。地震に備えてがんばろう！
- ・ 自分にはやらなければならないことがたくさんあると思った。
- ・ とてもいい話を聞いたので、家族に伝えて家の防災対策をしっかりとりたい。
- ・ 資料をもらったので、また何度か読み直したいと思います。
- ・ 御殿場市の対策がものすごく厳重だったので驚いた。
- ・ もし、地震が起きたら、高校生としてやらなくてはならないことをしっかりとやりたい。
- ・ 自分たちにもできることがあるのだとわかった。
- ・ 防災についてもっと深く考えていきたい。
- ・ 自分はケガをしないで、逆にそのような人たちを助けたい。

地震分野 「身のまわりの地震対策 避難地としての学校 - 」 (御殿場南高等学校 勝又津久志教頭の講話)



新潟県小千谷市が発行した中越地震の避難所についての資料が配られました



中越地震の被災地の様子をスライドショーで見ました。



兵庫県南部地震の時に撮影された震度7の映像を見て、驚きました。



東海地震が来たとき、南高がどのように避難地として使われるかを学びました。

当日の生徒の感想より

- ・震度7の映像を見て、自分は揺れを甘く見ていたと実感した。本気で助かりたいと思った。
- ・実際に地震が発生すると、あらかじめ計画していた通りにはいかないということがよくわかった。
- ・家具の固定を家族としようと思つた。
- ・実際に地震が来て、避難所に避難したら、積極的に働こうと思つた。(多数)
- ・教頭先生もおっしゃっていたけれど、確かに今自分ができることはたくさんあると思つた。
- ・地域の人々との関わり合いをもっと大切にしようと思つた。(多数)
- ・頑丈そうな建物でも、結構損傷を受けていて驚いた。
- ・いざとなったら、大切な人や自分の命を守りたい。自分のできることは何でやる。
- ・地震前の対策もとても重要だが、地震後の避難の活動や自分がしなくてはならないことを知っておくことはとても良いことだと思つた。怖いなどとは言われていけないと思う。
- ・避難所である学校も決して安全とはいえない。しっかり見極めて避難したい。